LEDリアルサイン

フルカラー4桁2段12ドットLED表示器

取扱説明書

＊発電機で使用する場合は、必ず1.0kVA以上のものをお使い下さい。

＊発電機で使用する場合は、エンジン回転数が安定してから、交流スイッチを入れて下さい。
使用後は交流スイッチをオフにしたのち、発電機のエンジンをとめて下さい。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管して下さい。

この取扱説明書には、製品を安全にお使い頂き、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止する為に、いろいろな注意事項を示しています。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示する為に、誤った取り扱いを行うと生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

＊発電機で使用する場合は、必ず1.0kVA以上のものをお使い下さい。
＊発電機で使用する場合は、エンジン回転数が安定してから、交流スイッチを入れて下さい。
使用後は交流スイッチをオフにしたのち、発電機のエンジンをとめて下さい。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示す。	⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示す。

	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従っておこなってください。
	絶対に分解・修理・改造はおこなわないでください。		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告

	●表示された電源電圧（100V）以外の電圧で使用しないで下さい。 火災・感電の原因となります。
	●タコ足配線はしないで下さい 火災の原因となります。
	●電源プラグは、ほこりなどが付着してないか確認し、がたつきのないように根元まで確実に差し込んで下さい。 ほこりなどがたまったり、しっかり差しこんでいないと、火災・感電の原因となります。
	●濡れた手でACプラグに触れないで下さい。 感電の原因となります。
	●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたりしないで下さい。 ACコードが傷んだ時（芯線の露出、断線等）は、交換をご依頼下さい。使用を続けると、火災・感電の原因となります。
	●雨中や製品が濡れた状態では、工事及び工事の為の通電テストをしないで下さい。 感電の原因となります。
	●分解・改造などはしないで下さい。 火災・感電・故障の原因となります。

⚠警告

	●本機のアースは確実に接続して下さい。 アースを接続していない場合、感電の原因となります。
	●煙が出ている、変な臭いがするなど以上がおきた場合は、電源プラグを抜いて下さい。 火災・感電・故障の原因となります。ご自分での修理は危険ですので、修理をご依頼下さい。
	●雷が鳴り出したら、早めに電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 感電の原因となります。雷が激しい場合は、表示器、特に電源コードには触れないで下さい。
	●落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないで下さい。 火災の原因となります。破損した場合は、修理をご依頼下さい。
	●コンパクトフラッシュカード挿入口に異物を差し込んだり、押し込んだりしないで下さい。 そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
	●吸気口・排気口・および水抜き穴の中に、ホース等で水をかけないで下さい。また、下から水が入る様な場所（雨のはね返り）には、設置しないで下さい。 火災・感電・故障の原因となります。
	●ベンジン・シンナー・ガソリンなどの有機溶剤の近くには設置しないで下さい。 火災の原因となります。
	●斜面や振動・衝撃の多い場所には設置しないで下さい。また、取り付け具は確実な方法で固定を行って下さい。 落下・転倒の恐れがあり、事故の原因となります。万一、落下・転倒により破損した場合、電源プラグを抜いて、修理をご依頼下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	●指定以外の電池のご使用は、絶対におやめ下さい。 火災の原因となります。
	●使用済みの電池を火中に投げ入れないで下さい。 爆発の恐れがあり、火災・ケガの原因となります。

⚠注意

	●電源コードの抜き差しは、必ずプラグ部を持って行って下さい。 コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電・故障の原因となります。
	●電源コードを熱器具に近づけないで下さい。 コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。
	●本機を移動させる時は、必ず電源プラグを抜いてから行って下さい。 コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電・故障の原因となります。
	●極端に湿気の多い所には置かないで下さい。 火災・感電・故障の原因となります。
	エアコン・換気扇などの吹き出し口やゴミ・ほこりの多い場所には、置かないで下さい。 火災・感電・故障の原因となります。
	●冷却用吸気口および排気口をふさがないで下さい。 内部に熱がこもり、火災の原因となります。
	●お手入れの際は安全の為、電源プラグをコンセントから抜いて行って下さい。 感電の原因となります。
	●赤外線リモコンに乾電池を入れる時には、極性表示(＋、－の向き)に注意し、必ず表示通りに入れて下さい。 火災の原因となります。
	●電池交換は、必ず同時に2個とも交換して下さい。また、新しい乾電池と古い乾電池をまぜてのご使用、および違う種類の乾電池を混ぜてのご使用は絶対におやめ下さい。 乾電池の破裂により火災やけが、液漏れにより周囲を汚染する原因となります。万一、液漏れをおこした時は、ケース内についた液をよくふき取ってから、ご使用下さい。
	●赤外線リモコンに、使用できなくなった乾電池を入れたまま放置しないで下さい。 液漏れにより、周囲を汚染する原因となります。万一、液漏れをおこした時は、ケース内についた液をよくふき取ってから、乾電池を交換して下さい。

使用上のご注意

取り扱い上のご注意

●表示器のディスプレイ面はポリカーボネートを使用していますので、強く押したり固い物をぶつけないで下さい。

故障の原因となります。

●お手入れの際、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、化学ぞうきんを使用しないで下さい。

プラスチック部分が変形したり、割れたり、塗装がはがれたりして、故障の原因となります。

●赤外線リモコンの操作は、直射日光の当たらない所で行って下さい。

表示器の受光部に直接日光が当たると、感度が悪くなります。

●赤外線リモコンをインバーター式蛍光灯の近くで使用しないで下さい。

誤動作の原因となります。

●赤外線リモコンを分解したり、強い衝撃を与えたり、急激な温度変化を与えないで下さい。また、湿気やほこりなどを避けて下さい。

故障の原因となります。

●赤外線リモコンに水などをかけないで下さい。

故障の原因となります。万一、かかった時はすぐにふき取って下さい。

設置場所について

●極端に暑い場所、極端に寒い場所には設置しないで下さい。

40℃以上、−20℃以下の所では故障の原因となります。

●テレビ・ラジオ・アンプや、OA機器の近くには設置しないで下さい。

本機の誤動作の原因やテレビ・ラジオなどに影響を与える事があります。

●一般道路、その他公共エリアに設置するときは、下記の法律や規制に基づき、その管理者の許可が必要となります。

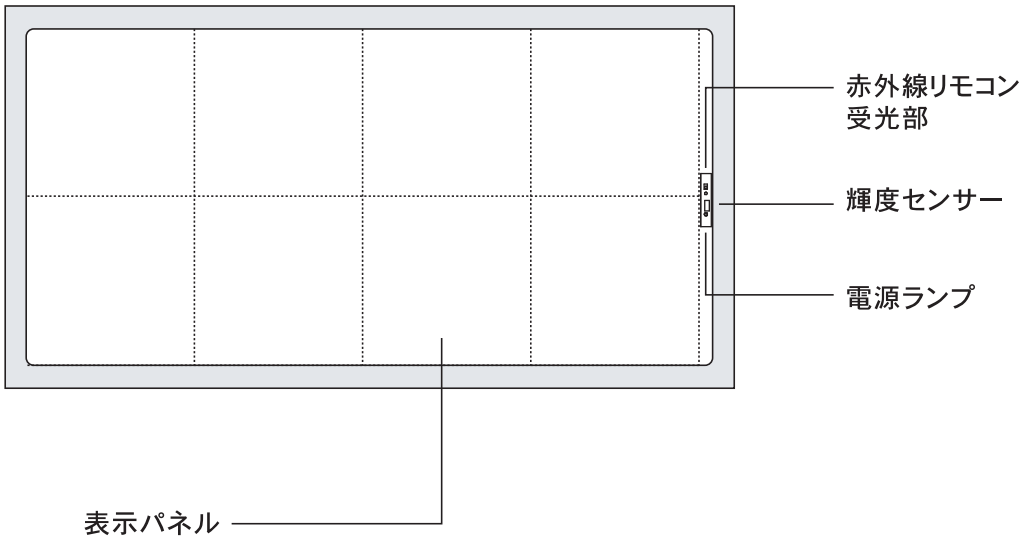
◆ 道路法第32条（道路の占用の許可） ◆ 道路交通法第77条（道路の使用の許可）
◆ 屋外広告物および屋外広告物条例 ◆ 消防法関係法規 ◆ 著作権法 等

表示する映像について

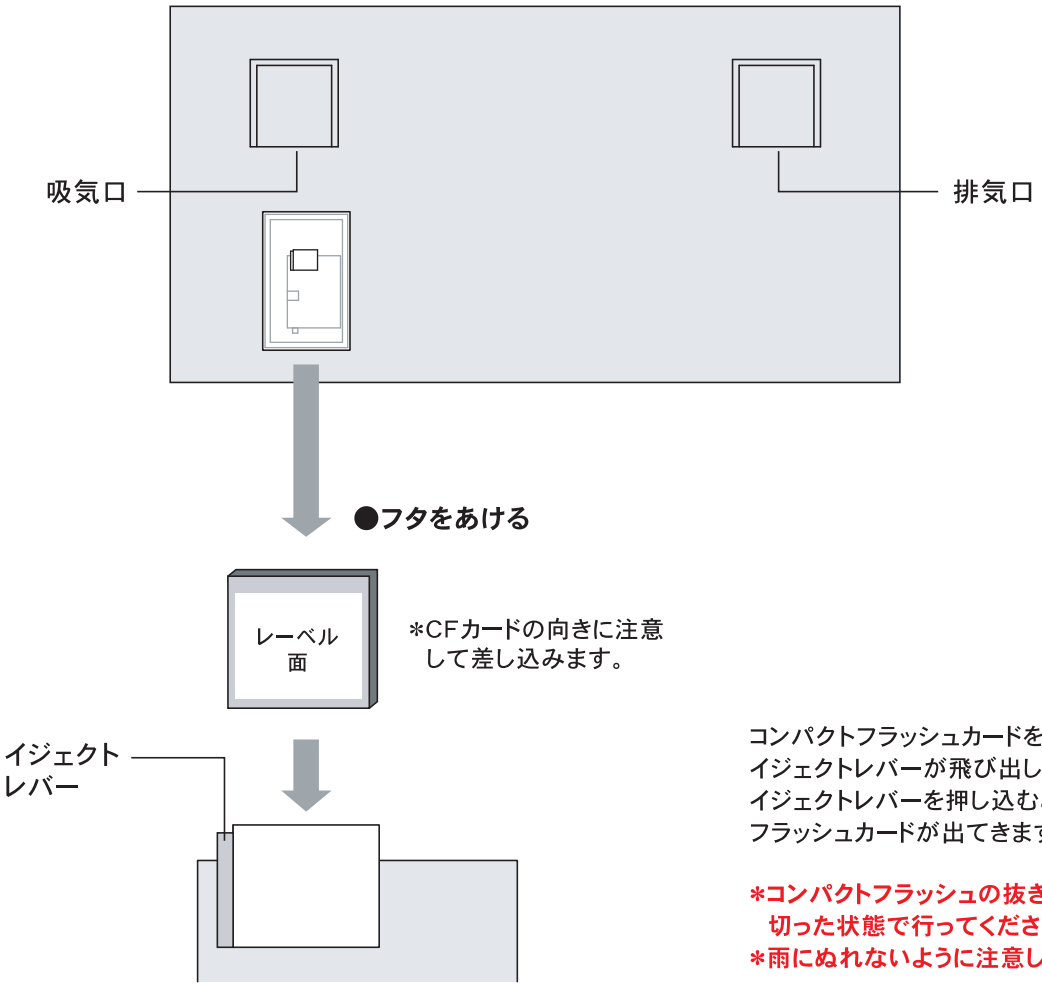
ご用意された表示映像に、著作権や肖像権が存在する場合は、必ず使用の許諾を得るようお願い致します。著作権や肖像権の侵害にあたった場合、当社は一切の責任を負いかねます。

各部の名称

表面



裏面

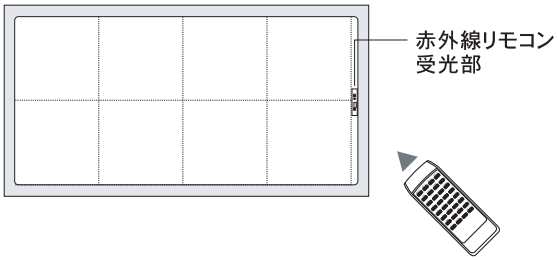


コンパクトフラッシュカードを挿入すると、
イジェクトレバーが飛び出します。
イジェクトレバーを押し込むとコンパクト
フラッシュカードが出てきます。

**＊コンパクトフラッシュの抜き差しは必ず電源を
切った状態で行ってください。**
＊雨にぬれないように注意してください。

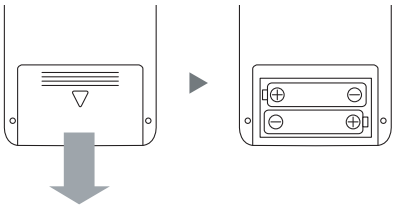
赤外線リモコンについて

赤外線リモコンは右図のようにリモコンの受光部に向けて3m以内の距離でお使い下さい。屋外でご使用の際、太陽光の影響で感度が悪い場合があります。
そのような場合には、受光部正面に近づいて操作してください。

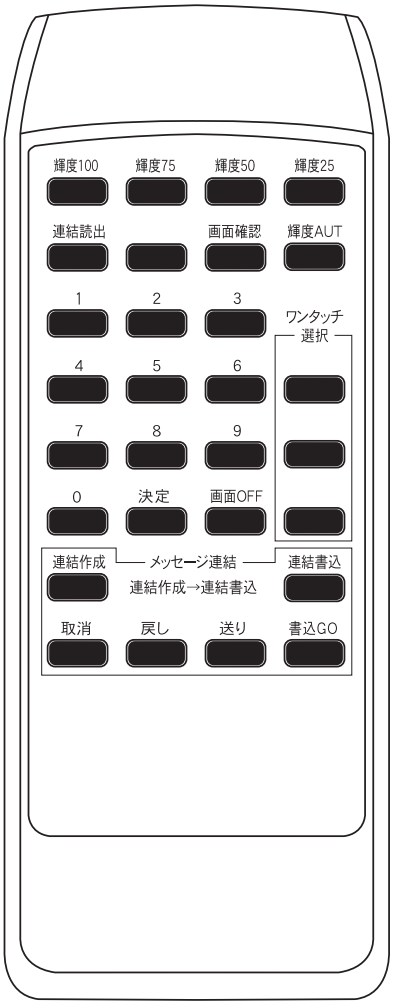


電池交換のしかた

①赤外線リモコンの裏ブタを下へスライドさせて外します。
②乾電池の+、−の向きに注意して単四乾電池2本をいれます。
③外した裏ブタを元に戻します。



赤外線リモコンにて行える設定



（各キーの機能）

【輝度100%】～【輝度25%】	：輝度の設定を100、75、50、25%の4段階の中から手動で選択します。
【 輝度AUT 】	：周囲の明るさに応じて輝度が100、75、50 25%の中から自動で切り替わります。
【 連結読出 】	：連結したメッセージを読み出します。
【 画面確認 】	：現在の輝度、メッセージ番号を表示します。
【 0 】～【 9 】	：メッセージ番号の選択を行います。
【 決 定 】	：選択したメッセージを表示します。
【 画面OFF 】	：画面を消します。もう一度押すと復帰します。
【 連結作成 】	：メッセージの連結を行います。（最大100 メッセージまで連結可能）
【 取 消 】	：連結作成を途中で終了します。
【 戻 し 】	：連結作成時、操作を戻します。
【 送 り 】	：連結作成時、連結番号を次へ進めます。
【 連結書込 】	：連結メッセージの決定を行います。
【 書込GO 】	：連結メッセージの保存を行います。

表示器のON／OFF

本機は電源スイッチがついておりませんので、電源プラグをコンセントに抜き差しすることにより、表示器のON／OFFを行います。*アースは必ず接続して下さい。

電源プラグをコンセントに差し込むと、電源ランプ（5ページ参照）が点灯します。

メッセージの表示・連結方法

コンパクトフラッシュに記録されている、メッセージをリモコンにて選択し、表示器に表示させることができます。 1～200は固定メッセージ、201～230は編集メッセージ

■単独のメッセージを表示させる。【1】～【230】

①メッセージ表を確認し、表示したいメッセージ番号を赤外線リモコンの数字キー【0】～【9】から選択します。

例 ： メッセージ番号17を表示する場合

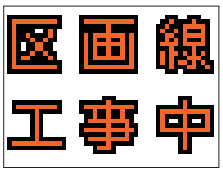
【1】→【7】と押す。

*この時、間違って【1】→【6】と押してしまった場合、【0】→【1】→【7】と数値を押し出すようにキー入力をしてください。

*メッセージ番号の前のTDは単独の意味です。

②赤外線リモコンの【決定】を押します。

③選択されたメッセージ番号の内容が繰り返し表示されます。



*数字キー選択時、一定時間キー入力が無い場合、数字キーを押す前に表示していたメッセージが表示されます。（操作前に戻る）

■連結したメッセージをつくる。【1】～【10】

①連結したいメッセージ番号を、メッセージ表で確認します。（メモしておくと便利です）

②赤外線リモコンの【連結作成】を押します。

③連結させたいメッセージ番号を、赤外線リモコンの数字キー【0】～【9】から選択します。

例 ： メッセージ番号10、5の順番で連結する場合

（1）【1】→【0】と押します。

*この時、間違って【1】→【1】と押してしまった場合、【0】→ 【1】→【0】と数値を押し出すようにキー入力をしてください。

（2）赤外線リモコンの【送り】を押します。

（3）【5】を押します。

*上記を繰り返し行えば、最大100メッセージまで連結が可能です。

④赤外線リモコンの【連結書込】を押します。

⑤連結したメッセージを保存する番号を1～10から選択します。
（ここでは、保存番号1を指定）

*連結したメッセージ1～10は、別エリアに保存されますので単独メッセージ1～230が消えることはありません。

⑥赤外線リモコンの【書込GO】を押します。

*この時点で保存完了。

*連結したメッセージデータは上書き保存となりますので、必要な番号には保存しないでください。
*連結操作時に入力の変更及び間違った場合は、赤外線リモコンの【戻し】を押してください。
たとえば、連結番号5まで入力し、連結番号3を変更したい場合、3まで戻し入力をし直します。
そのとき、連結番号4以降はキャンセル扱いとなり。再入力が必要となります。
*連結操作時に、一定時間キー入力が無い場合、キャンセルとなり操作前のメッセージが表示されます。

■連結したメッセージを表示させる。【1】～【10】

例 ： 7、8ページ【■連結したメッセージをつくる】で作成したメッセージを表示させます。

①赤外線リモコンの【連結読出】を押します。

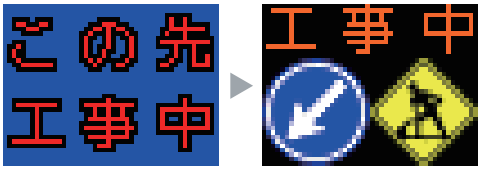
＊メッセージ番号の前のRKは連結の意味です。

②連結したメッセージを保存した番号を数字キー【0】～【9】から選択します。

＊【連結したメッセージをつくる】の⑤で、保存番号に1を指定しているので【1】を押します。

③赤外線リモコンの【決定】を押します。

④連結されたメッセージが表示されます。



表示の明るさを変更する。

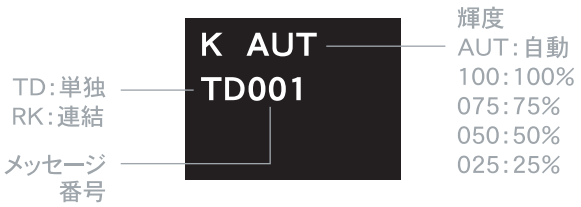
・赤外線リモコンにて表示の明るさ（輝度）を変更することができます。
・モードは「手動」と「自動」の2種類です。
・明るさ（輝度）は100%、75%、50%、25%の4段階から選べます。

手動	周囲の明るさに関係なく、常に指定した明るさで表示します。 赤外線リモコンの【輝度100】【輝度75】【輝度50】【輝度25】から選択します。
自動	内蔵センサーが周囲の明るさを感知し、表示の明るさを自動的に切り替えます。 赤外線リモコンの【輝度AUT】を選択します。

メッセージ番号・輝度の確認方法

現在、表示されているメッセージの番号と輝度の確認が行えます。

①赤外線リモコンの【画面確認】を押します。



表示画面を消す。

①赤外線リモコンの【画面OFF】を押します。

＊画面が消えているだけで、電源が切れているわけではありません。
＊画面が消えているときにもう一度【画面OFF】を押すと、表示されます。

お手入れのしかた

⚠注意

●本機の汚れがいちじるしく、清掃されるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

本機の品質を長持ちさせるために、下記のような手入れをこまめにおこなってください。

●汚れは乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布をよくしぼってから軽く拭いてください。
●お手入れの際、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤や、化学ぞうきんを使用しないでください。

■こんな時は故障ではありません。

●使用中に強い外来ノイズ（衝撃・過大な静電気・落雷による電源電圧の異常等）を受けた場合、誤動作する可能性があります。このような場合、電源プラグを一度抜いて電源をオフにして下さい。数分後に再び電源プラグを差し、電源をオンにして動作確認をして下さい。

●画面に何も表示されない場合、本機にコンパクトフラッシュが差し込まれていない、又はコンパクトフラッシュ内にデータが入っていない可能性があります。ご確認下さい。

■動作がおかしい時は

●電源プラグを抜き差しして、電源を入れ直して下さい。または、電源プラグを抜いて、コンパクトフラッシュを抜き差しして、電源を入れ直してください。
それでもおかしい場合は、お買い上げの販売店にご相談下さい。

保証書について

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめ下さい。
●内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

■保証期間中は

●保証期間は、お買い上げ日より一年間です。
●保証書の内容により、お買い上げの販売店より修理致します。

■保証期間を過ぎている時は

●保証期間後の修理については、お買い上げの販売店にご相談下さい。
●修理によって製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、
有料修理致します。

■アフターサービスについて

●修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご依頼下さい。

保証書

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせ下さい。

品　名		
お買い上げ日		年　　月　　日
保証期間		お買い上げの日から 1年
販売店	店　名	
	住　所	

お客様	
住所	〒 電話
名前	フリガナ 様

シリアルNo.

保証規約

1、保証期間内において、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態）で故障した場合は無料修理致します。

2、保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買い上げの販売店に、本機と本書をご持参ご提示の上、お申し付け下さい。

3、保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。

⑴本書のご提示がない場合。
⑵本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げの販売店の記入がない、シリアルNo.がない場合および本書の字句を書き替えられた場合。
⑶使用上の誤り、他の機器から受けた障害又は不当な修理や改造による故障及び損傷。
⑷お買い上げ後の輸送、落下などによる故障および損傷。
⑸火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地変、公害、塩害等による故障及び損傷。

4、本機の故障に起因するまたは関連するあらゆる損失および費用は保証の範囲から除外させていただきます。

5、この保証は日本国内においてのみ有効です。

6、この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

光りですべての現場から事故を無くそう

LED表示機器・特殊照明・電子機器開発製造

株式会社キタムラ産業

http://www.kitamuraindustry.co.jp

Full Color LED Display

●本社・大阪支店	東大阪市加納4-16-37	TEL.072-966-2344 FAX.072-966-7877
●東京支店	埼玉県川口市弥平4-4-7	TEL.048-222-0720 FAX.048-222-6972
●名古屋支店	愛知県西春日井郡春日町下之郷字中沼93-1	TEL.052-409-7373 FAX.052-409-7312
●仙台営業所	仙台市太白区中田町字前沖53	TEL.022-241-1482 FAX.022-241-1938
●福岡営業所	福岡市東区松島5-4-25	TEL.092-612-3388 FAX.092-612-3308
●札幌営業所	札幌市東区東苗穂五条1-3-1	TEL.011-789-7655 FAX.011-789-7762